

和泉市マイナンバー系ワークフロー（電子決裁）・文書管理システム等に係る
情報提供依頼(RFI)の実施について

1. 本 RFI 実施の背景、目的、目指すべき姿

(1) 背景

本市では、市民サービスのオンライン化が進み、オンライン申請（Logo フォーム等）やオンライン通知（クロス id）の取組を拡充しているところです。

一方で、マイナンバー系利用事務の情報は厳格なセキュリティ要件から、インターネットや LGWAN から隔離された環境で運用しております。

このため、オンライン申請で受け付けた申請データを、マイナンバー系利用事務ネットワークへ取り込んだ後、受付・審査・確認・決裁・文書管理等を行い、その結果を基幹系システムへ反映するまでの一連の業務について、システム間のデータ連携が一通貫で行えていない状況です。

また、現状は LGWAN 電子決裁システムで決裁を行っていることから、データ転送の手間、個人情報に関して基幹系システムの別途確認、ステータス管理の困難さなど、事務処理の非効率化や業務負担増大が課題となっています。

(2) 目的

本 RFI は、上記課題を解決するため、各ベンダー様が提供されるワークフローシステム等（サブシステム含む）の機能や性能、システム構成、連携方法、導入・運用にかかる費用などを調査・把握することを目的とします。

本 RFI により得られた情報は、令和 9 年度中（令和 10 年 1 月頃の開始を想定）のシステム稼働に向け、今後の調達方針の策定及び具体的な検討を進める上での参考資料として活用します。

(3) 目指すべき姿

本市では、マイナンバー系業務における「オンライン申請・ワークフロー・基幹系システム」間のデータ連携を実現し、申請データの取り込みから受付・審査・確認・決裁、文書管理、基幹系システムへの情報反映までの一連の業務を効率化することを目指します。

これにより、データ転送や重複入力、確認作業等の事務負担を削減するとともに、処理状況を一元的に把握できる環境の実現を目指します。

また、将来的な対象業務の拡大や制度改正等に柔軟な対応ができるよう、現場職員がプログラミングを伴わないノーコードで業務に必要なデータベースやミニアプリ等を柔軟に構築・改修できる環境の実現を目指します。

2. 対象システム

本 RFI では、以下の 4 つの機能・仕組みを対象とします。

(1) 基本機能：ワークフロー

マイナンバー利用事務における申請、受付、審査、確認、承認、電子決裁、差戻し等の業務処理を電子化するワークフロー機能。

(2) 基本機能：文書管理

ワークフローによる処理に伴って作成・取得される申請書、決裁文書、添付ファイル等を保存・検索・閲覧・出力等するための文書管理機能。

(3) システム連携：申請データ・基幹系システムとの連携

既存のオンライン申請システム等から申請データ及び添付ファイル等を自動的に取り込み、ワークフロー等の処理に利用するとともに、ワークフローにおける受付・審査・決裁等の処理結果等の必要な情報を基幹系システムへ連携するための仕組み。

(4) 汎用的なデータベース（ミニアプリ）の作成

業務に必要な情報を管理するための汎用的なデータベースを構築し、これと連動した入力・検索・一覧表示等の画面（ミニアプリ等）を、職員が柔軟に作成・変更できる機能。

※汎用的なデータベース上に上述の「(1) 基本機能：ワークフロー」「(2) 基本機能：文書管理」を構築する想定をしています

【共通事項：ノーコードによる構築・変更】

上記 (1)、(2) 及び (4) の機能については、ノーコード機能を有することを必須とします。

職員が自ら業務に応じたワークフロー、文書管理及びミニアプリ等を作成・変更できるよう、必要な操作性、設定の容易性を備えていることを想定しています。

※本仕様書における「ノーコード」とは、プログラミング言語やスクリプトの記述を一切行わず、画面上の GUI 操作（ドラッグ&ドロップ、プロパティ設定等）のみで、Web アプリの構築、データベースの構築、画面レイアウトの作成、入力チェック・計算式の設定、およびアクセス権限の設定が完結する構造および運用形態を指します。

※本 RFI では、上記 4 つの機能・仕組みのすべてを一体的に提供する提案に限らず、その一部のみを提供する部分提案も可能とします。また、複数のシステムやサブシステムを組み合わせた構成による提案も可能とします。

※システムを稼働させるために必要なハードウェア、ミドルウェアを含むソフトウェア、庁内ネットワークとの接続機器等（職員の操作端末を除く）及びシステムの保守、運用支援についても、必要に応じて情報提供してください。

3. 基礎情報

(1) 導入方式

マイナンバー系利用事務での利用を前提とし、構内設置（オンプレミス）方式とします。サーバー環境については、本市が構築・運用する仮想化基盤上に構築する方式、又は事業者が必要なサーバーを用意する方式のいずれかを想定しております。

各方式におけるシステムの構築・運用の可否、必要となる機器・ソフトウェア、構築・運用に係る費用等について情報提供してください。

(2) 本市のシステム利用環境

- ・自治体情報セキュリティ対策αモデル（業務端末を LGWAN 接続系としマイナンバー利用事務系、インターネット接続系をネットワーク分離して運用）
- ・ LGWAN 接続系：55 部署、利用者約 1,500 人
- ・マイナンバー利用事務系：20 部署、利用者約 500 人

(3) 想定利用状況について

(ア) 項番 2 (1) ~ (3)

- ・対象部署：マイナンバー利用全部署。20 部署、利用者約 500 人（いずれも最大）
- ・文書数：未定
- ・データ容量：1 件につきオンライン申請及びその添付 PDF ファイル
- ・移行データ：なし

(イ) 項番 2 (4)

- ・対象部署：障がい福祉課（翌年度以降に複数部署へ展開していく可能性あり）
- ・文書数：約 25, 000 件（年間）※年間の申請件数から想定
- ・データ容量：1 件につきオンライン申請及びその添付 PDF ファイル
- ・移行データ：なし

4. 参加方法・手続き

本 RFI への参加を検討いただける事業者は、以下の方法により参加表明及び資料の提出をお願いいたします。

なお、本 RFI への参加の有無については、今後の選定に影響するものではありません。

(1) 参加表明

本 RFI へ参加を希望する場合は、参加表明書を提出してください。

参加表明書を提出した事業者に対し、本市のネットワーク図、システム情報その他連携検討に必要な情報を別途提供します。

(2) 受付期間

令和 8 年 8 月 18 日 ~ 令和 8 年 8 月 31 日

期間内の情報提供が難しい場合は、ご相談ください。

なお、本市では令和 9 年度予算要求に向けた検討を進めているため、可能な限り上記期間内での情報提供にご協力ください。

(3) 提出資料・様式

(ア) 別紙「マイナンバー系ワークフロー等システム_RFI 回答シート」

※Excel 形式のままご提出願います

(イ) システム概要資料

(ウ) その他補足説明資料 ※任意

(4) 提出先メールアドレス

rfi@city.osaka-izumi.lg.jp

※ セキュリティポリシー上、メールでの提出が難しい場合は、オンラインストレージサービスでのご提出でも構いません。

(5) ネットワーク図等の情報提供について

申請データ及び基幹系システムとの連携方法等を具体的に検討いただくため、参加表明のあった事業者に対して、別途、本市のネットワーク図、既存のオンライン申請システム・基幹システム等のシステム情報等、連携検討に必要な情報を提供します。

なお、提供する情報には、本市の情報セキュリティ上、機密情報が含まれますので、提供した

情報については、本 RFI に係る検討以外の目的で使用しないでください。

(6) その他

情報提供の内容について、9月上旬以降、必要に応じて市の担当者からヒアリングや意見交換、デモ操作等のご相談をさせていただく場合があります。

なお、すべての参加事業者に対してヒアリング等を実施するものではなく、回答内容等を踏まえ、必要に応じて実施するものとします。

5. 提供された情報の取り扱いについて

本情報提供依頼において提供を受けた資料は以下の通り取扱います。

- (1) 今後の調達に係る仕様等に必ず反映されるものではない。
- (2) 受領資料をもって将来の調達を約束するものではない。
- (3) 資料の作成、提出に要した費用は資料作成者の負担とする。
- (4) 受領資料は当市職員のみが閲覧し、第三者に提供しない。
- (5) 受領資料は返却しない。
- (6) 提供を受けた資料や情報は事業者選定に影響しない。
- (7) 本 RFI では、複数の事業者が提供するシステム・サービス等を組み合わせて導入する可能性があります。例えば、(1) ワークフロー及び(2) 文書管理、(4) 汎用的なデータベースを A 社、(3) システム連携を B 社のように、機能・仕組みごとに異なる事業者を採用することも想定しています。なお、具体的な導入については、RFI で提供された情報を踏まえ、今後検討するものとします。

6. 本件にかかる問い合わせ先

和泉市 市長公室政策企画室 IT 活用推進担当

TEL(直通)： 0725-99-8114

E-mail: rfi@city.osaka.izumi.lg.jp

以上